

平成29年度温室効果ガス排出量算定方法検討会（第1回）

日 時：平成30年1月25日（木）9：30～12：00

場 所：TKP 東京駅大手町カンファレンスセンター
ホール 22F

－ 議 事 次 第 －

1. 開 会

2. 議 事

- (1) 平成29年度温室効果ガス排出量算定方法検討会について
- (2) 2018年に提出する温室効果ガスインベントリの算定方法について
- (3) インベントリ品質保証ワーキンググループについて
- (4) 分野横断的事項について
- (5) その他

3. 閉 会

【配付資料】

座席表

- 資料1 平成29年度 温室効果ガス排出量算定方法検討会の開催について
- 資料2－1 2018年に提出する温室効果ガスインベントリの算定方法について(案)
- 資料2－2 エネルギー・工業プロセス分野における排出量の算定方法について(案)
- 資料2－3 運輸分野における排出量の算定方法について(案)
- 資料2－4 HFC等4ガス分野における排出量の算定方法について(案)
- 資料2－5 農業分野における排出量の算定方法について(案)
- 資料2－6 土地利用、土地利用変化及び林業(LULUCF)分野における排出・吸収量の算定方法について(案)
- 資料2－7 廃棄物分野における排出量の算定方法について(案)
- 資料2－8 NMVOC分野における排出量の算定方法について(案)
- 資料3 平成29年度温室効果ガスインベントリ品質保証ワーキンググループ(QAWG)について
- 資料4 分野横断的事項について
- 資料5 今後のスケジュールについて
- 参考資料1 各分科会の委員名簿
- 参考資料2 各分科会の議事概要
- 参考資料3 各分科会の検討課題及び対応方針(一覧表)(案)
- 参考資料4 2016年度(平成28年度)の温室効果ガス排出量(速報値)について
- 参考資料5 アジアにおける温室効果ガスインベントリ整備に関するワークショップ第15回会合(WGIA15)の結果について
- 参考資料6 廃棄物分野の低炭素社会実行計画フォローアップデータのトレンド比較結果について

平成29年度 温室効果ガス排出量算定方法検討会委員名簿

酒井 伸一 京都大学 環境安全保健機構附属環境科学センター 教授
(廃棄物分科会 座長)

◎大聖 泰弘 早稲田大学大学院 次世代自動車研究機構 特任研究教授
(運輸分科会 座長)

丹下 健 東京大学大学院 農学生命科学研究科長 農学部長
(森林等の吸収源分科会 座長)

中根 英昭 高知工科大学 環境理工学群 教授
(H F C等4ガス分科会 座長)

南斉 規介 国立研究開発法人 国立環境研究所 国際資源循環研究室長
(N M V O C分科会 座長)

森口 祐一 東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 教授
(エネルギー・工業プロセス分科会 座長)

八木 一行 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
農業環境変動研究センター 温暖化研究統括監
(農業分科会 座長)

(代理：秋山 博子 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
農業環境変動研究センター 気候変動対応研究領域
温室効果ガス削減ユニット長)

(敬称略・五十音順 (◎は検討会座長))